

関東地区

関東地区代表
粕谷亮美

副代表
瀬部貴行

● 主な活動団体（普及委員会関係）

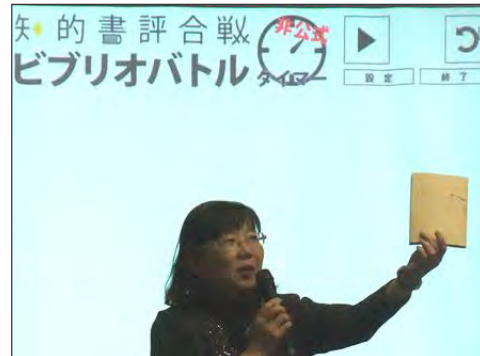
- ・ Tokyo Biblio
- ・ 若手ビブリオバトル
- ・ ビブリオバトル LOD プロジェクト
- ・ 紀伊國屋書店ビブリオバトル推進チーム
- ・ 文教大学ビブリオバトルサークル（Biblio 文教）
- ・ ビブリオバトル in 有隣堂
- ・ SF 文学振興会
- ・ 着物でビブリオバトル
- ・ 関内まちづくり振興会
- ・ BiblioEi8ht
- ・ 一般社団法人ビブリオポルトス
- ・ 活字文化推進会議
- ・ 東京都練馬区立南田中図書館
- ・ サンタポスト
- ・ brisa libreria
- ・ NPO 法人新座子育てネットワーク
- ・ 東京ビブリオバトル・バイリンガル
- ・ 鷺沼 Book 倶楽部
- ・ ビブリオバトル in 越谷
- ・ ビブリオバトル in ぼんとん
- ・ 小金井市立図書館貫井北分室
- ・ Book Link
- ・ 鶴ヶ島市立図書館
- ・ オンライン・ビブリオバトル

いつでも、どこでも、誰とでも、ビブリオバトル！

氏名：粕谷 亮美

所属：関東地区

連絡先：santa-biblio@outlook.jp



ビブリオバトル普及委員会理事、関東地区代表

著書：『ビブリオバトルを楽しもう』（さ・え・ら書房）

編集/執筆：『ビブリオバトル ハンドブック』（子どもの未来社）

●ビブリオバトル開催（主宰）

2/22 国分寺ブックタウンプロジェクト内ビブリオバトル（参加者 10 名）

3/29 goto.Room18%「妖怪な本屋」ビブリオバトル

6/19 街コンビブリオバトル主宰（参加者／男性 3 名・女性 3 名）

8/17 オリオン書房ビブリオバトル（ビブリオバトル・サマーイベントキャラバン）

11/22・23 国分寺ブックフェスティバル（両日一回戦ずつ）

●ビブリオバトルセミナー・イベント

1/11 全国高校生大会ビブリオバトル（読売ホール）予選・司会

2/8 福生市立中央図書館 ビブリオバトルワークショップ講師（参加者 20 名）

6/10 中野区中野中学校 ビブリオバトル講師（教員向け）

6/22 上野原高校ビブリオバトル講評

7/24 杉並区井荻中学校 ビブリオバトル講師（教員向け）

7/27 ビブリオバトル関東地区中学生大会（読売ホール）予選・司会

8/6 第 33 回関東地区図書館研究大会・東京大会分科会ビブリオバトル講師

8/17 足立区竹ノ塚地域センタービブリオバトル司会（ビブリオバトルサマーキャラバン）

8/19（午前）江戸川区松江第四中学校 教員向けビブリオバトル司会（ ” ” ）

8/19（午後）足立区図書館員向け ビブリオバトル講座（ ” ” ）

8/24 栃木県高根沢市立図書館 図書館員向けビブリオバトル講座・講師

- 10/7 武蔵野市境南小学校ビブリオバトル参観・講評（教員向け）
- 10/23 栃木県高根沢市立図書館 一般向けビブリオバトル講座・講師
- 10/30 江戸川区松江第四中学校 全校生徒ビブリオバトル参観・講評
- 11/1 横浜読書百貨展 ビブリオバトル世話人サミット パネリスト
- 11/14 ビブリオバトルシンポジウム受付
- 12/5 SF文学振興会 ニコナマ中継 読書イベントのマネタイズ（ビブリオバトル）

●ビブリオバトル参加

- 1/31 BiblioEi8ht 八王子ビブリオバトル（バトラー）
- 2/7 小金井図書館貫井分室ビブリオバトル（観戦）
- 4/12 Tokyo Biblio 六次元ビブリオバトル（バトラー）
- 5/2 有隣堂ビブリオバトル八王子（観戦）
- 5/16 BiblioEi8ht 武蔵境ビブリオバトル（バトラー）
- 6/6 紀伊國屋ビブリオバトル（観戦）
- 6/28 ビブリオバトル総会ビブリオバトル（観戦）
- 7/15 BiblioEi8ht 高尾山ビブリオバトル（バトラー）
- 9/8 さ・え・ら書房・編集会議ビブリオバトル
- 9/12 紀伊國屋ビブリオバトル（観戦）
- 9/22 BiblioEi8ht 八王子ビブリオバトル（バトラー）
- 10/27 さ・え・ら書房・編集会議ビブリオバトル
- 12/4 さ・え・ら書房・編集会議ビブリオバトル
- 12/23 ビブリオバトル首都決戦（観戦）

○その他

- 7/12 ビブリオバトル関東地区勉強会（新宿）
『マンガでわかる ビブリオバトルに挑戦！』
（さ・え・ら書房）執筆…2016年3月出版予定
『ビブリオバトル実践集』（子どもの未来社）編集
…2016年5月出版予定

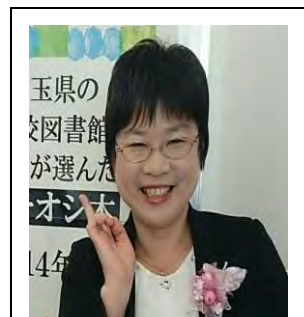


ビブリオバトルを導入する学校の支援をしています！

氏名：木下 通子（関東地区）

所属：埼玉県立春日部女子高校図書館

連絡先：Tel048-752-3591（勤務先）



1 学校司書の立場で校内でのビブリオバトルを推進中

埼玉県立春日部女子高校は、校内で積極的にビブリオバトルを行っています。4月入学と同時に行われる一年生ビブリオバトルを皮切りに、図書委員会主催のワークショップや文化祭のイベントとして、年間を通して活動しています。ビブリオバトルを通しての市内の高校との交流、各大会への出場などを行い、「読書」の幅を広げ自分の言葉で語れる子どもを育てています。

ビブリオバトル開催の様子は、本校のHPでもご覧いただけます。

2 ビブリオバトルを導入する学校の支援をしています。

- ・学校でのビブリオバトルは社会人のビブリオバトルとどこが違うの？
- ・ビブリオバトルの指導ってどうすればいいの？

学校だからこそ悩んでしまうことってありますよね。ビブリオバトルを多くの学校で楽しんでいただけるように、ワークショップを中心とした普及活動を行っています。実際にビブリオバトルを体験していただくことでビブリオバトルの楽しさを感じてもらい本校での事例をご紹介しながら、導入のアドバイスをさせていただきます。

2015年度も埼玉県内を始めとして、群馬県・静岡・滋賀・岐阜県の学校司書や司書教諭、公共図書館の研修やイベントに伺いました。

学校図書館は、子どもたちに読む楽しさとわかる喜びを伝える場所です。

ビブリオバトルはそんな学校図書館にぴったりの活動です！

ビブリオバトルを通して、子どもたちが本と出会い、本について語ることで、自分と向き合ってもらえたらと考えています。

2016年度も楽しいビブリオバトルを展開していきたいです！

ビブリオバトル普及委員名称利用申請兼登録内容確認(2016年度)

田中肇(関東地区)

連絡先(NPO 法人市民の図書館・公民館こがねい)

<http://www.ntk-koganei.org/>

NPO 法人市民の図書館・公民館こがねい(東京都小金井市の図書館貫井北分室と図書館東分室を運営受託)の図書館部門の統括責任者として、平成26年9月からビブリオバトル大会を主催しています。平成27年度は図書館貫井北分室で4回開催し、図書館東分室の第1回ビブリオバトル大会を支援いたしました。

開催にあたってはカラーチラシ、ホームページ、ツイッターを活用し、また、地域の大学・高校・小中学校にもご案内するなど、普及啓発及び集客に努めてきています。

参加賞としては、市内の個人書店である「かごや書店」さんのご協力を得て、「書籍5%割引券」を提供しています。また、ビブリオバトルのロゴを作成し、名刺の裏にも使用して活用しています。

また大会開催後は、発表本や関連本の展示を行い、さらなる啓発に努めています。

<図書館スタッフで編成の
ビブリオガールズ>



① 図書館貴井北分室第3回ビブリオバトル大会（平成27年5月30日）

発表者7人 観覧者14人

<発表風景>



② 図書館貴井北分室第4回ビブリオバトル大会（平成27年8月1日）

発表者8人 観覧者17人

<発表風景>



③ 図書館貴井北分室第5回ビブリオバトル大会（平成27年11月7日）

発表者9人 観覧者17人

<投票風景>



④ 図書館東分室第1回ビブリオバトル大会（平成28年1月10日）には発表者として支援参加しました。

発表者6人 観覧者11人

<発表・質問風景>



〈発表本とPOPの企画展示〉



⑤ ビブリオバトルグランドチャンプ大会（平成 28 年 2 月 6 日開催）

これまで開催したビブリオバトルのチャンプ本獲得者による理事長杯大会です。）

発表者 9 人 観覧者 37 人

<フライヤー>

<チャンプ本&賞状&理事長杯>



本と人が巡り会う
コミュニケーションゲーム

ビブリオ バトル

開催日 2/6
理事長杯

グランドチャンプ大会

いつもひと味が違うチャンプ本獲得者によるビブリオバトルです。
あなたの一票でヌクキタのNo.1をきめよう！

歴代のチャンプが競う！！

場 所	小金井市真井北センター 2階学習室A・B
日 時	平成28年2月6日(土)午後2時~4時 当日先着順で申込不要
募 集	観覧者：40名(小学生以上の方)
参加費	無料 ※今回はパトラーの募集はありません。
問合先	図書館真井北分室 ☎042-385-3561

図書館真井北分室・公民館真井北分館 連携事業

<ビブリオバトルグランドチャンプ大会発表者の皆さま>



「第 24 回社内ビブリオ」活動報告

氏名：山口真由

所属：関東地区／ビブリオバトル@FSG 部長

連絡先：my.peace05@gmail.com

背景

非出版・教育業界で 3 年以上定期開催の実績を持つ「会社内での部活動としてのビブリオバトル」について、新しい可能性が見えてきましたので、簡単ではありますが報告いたします。

概要

【開催日】

2015 年 12 月 3 日 20 時～

【発表概要】※発表順に記載

テーマ「絶望」、チャンプ本は「☆」で表示

- 1：『嘘解きレトリック』都戸利津 ☆
- 2：『へんな論文』サンキュータツオ
- 3：『蘇える変態』星野源 ☆
- 4：『イーティング・アニマル』ジョナサン・サフラン・フォア

特徴

弊社ビブリオバトルでは社員参加が原則ですが、外部の方も数回に一度の割合で呼んでおり、オープンな雰囲気を出している影響で「内定者も懇親会として参加させて欲しい」との打診が人事部よりありました。

そのおかげで年末の忙しい時期でも集客に困らず、むしろ人事部からも盛り上げ要員として参加いただく流れになり、大盛況となりました。

実際に内定者にアンケートを取った結果としては「先輩と交流できて楽しかった」「部活も好きにやらせてもらえる自由な会社にこれから入れると思うと嬉しい」などの感想をもらい、満足度も100%（5段階評価の選択制）の結果となりました。

今後の可能性

- ・ビブリオバトルによって社員だけでなく会社を知ることにも繋がり、結果として内定取り消しなど学生流出の予防策にも活用できる可能性が見えてきました。
- ・主催側の立場としては、人事と組むことによって参加者確保の確実性が増したため、今後も定期的な共催関係を維持していきます。

以上

ビブリオバトル活動報告

氏名：稲田知明

所属：東京未来大学

連絡先：syuginohito.555@gmail.com



5月23日

第一回ビブリオバトル in おきもと



足立区にある興本地域学習センター様にて開催。

デモ偏ということで、図書館の方にビブリオバトルのイメージを掴んでいただく為に、Book Link のメンバーがバトラーとして参加しました。

Book Link としては初の図書館での開催となり、入り口入ってすぐのホールを使わせて頂きました。

バトラーは3名で行い、「怖い絵」がチャンプ本に選ばれました。

また、同月にNPO 団体 Book Link として登録されました。

6月20日

第二回ビブリオバトル in おきもと



第一回を受け、第二回を開催しました。

今回は図書館の職員の方2名にもバトラーとして参加頂きました。
2ゲーム行い、前半3名、後半3名の合計6名でビブリオバトルを行いました。

第一回を観戦頂いた方も多く参加されました。

全国大学ビブリオバトル

予選～地区決戦

8月20日

全国大学ビブリオバトル地区予選（東京未来大学）



東京未来大学にて、全国大学ビブリオバトル予選を開催。
参加バトラーは5名。
東京未来大学の職員の方も観戦されました。



9月6日

全国大学ビブリオバトル地区予選（興本図書館）



総参加人数：13名（うち外部参加者5名）

- ・新規参加者 3名
- ・リピーター 3名
- ・バトラー 7名

告知方法：

ビブリオバトル普及委員会サイトでのイベント掲示

興本図書館でのポスター掲示・チラシ配布

あだち協働パートナーサイトでのイベント掲示

10月3日

全国大学ビブリオバトル地区予選

(新田コミュニティ図書館)



総参加人数：25名（うち外部参加者18名）

- ・新規参加者 17名
- ・バトラー 8名

告知方法：

ビブリオバトル普及委員会サイト

新田図書館でのポスター掲示

11月22日

全国大学ビブリオバトル地区決戦

(梅田地域学習センター)



総参加人数：35名（うち外部参加者26名）

- ・新規参加者 22名
- ・リピーター 4名
- ・バトラー 6名

○告知方法

ビブリオバトル普及委員会サイト

足立区内の地域学習センターにおけるチラシ配布

Facebook（ページ作成等）

単発イベント

12月15日

足立区 NPO 交流会

(足立区 NPO 支援センター)

写真なし

総参加人数：18名（うち外部参加者15名）

- ・新規参加者 12名
- ・リピーター 3名
- ・バトラー 9名

○告知方法

足立区 NPO 支援センターによるメール告知

定期開催



東京未来大学内にて
隔週 18 時から開催。
2015 年 6 月～2106 年 2 月現在まで

平均参加人数：大学生 8 名程度
フリーバトル、テーマ

外部大会で行う催しのテストプレイの他
ビブリオバトルをしたことのない学生も
自由に参加出来るよう、定期開催しています。

鶴ヶ島市立図書館のビブリオバトル

氏名：砂生 絵里奈

所属：鶴ヶ島市立図書館

連絡先：akinagaken@dune.ocn.ne.jp



鶴ヶ島市立図書館では、H26.9の図書館まつりから始まり、計3回ビブリオバトルを開催しています。H27年度は「鶴ヶ島ラノベクエスト」、「図書館まつり」の企画のひとつとして開催しました。

「鶴ヶ島ラノベクエスト」H27.4.19

「鶴ヶ島ラノベクエスト」は、ライトノベルやアニメなどメディア文化の認知と振興、図書館のティーンズ世代の利用増加を目的として開催しました。ラノベクイズやコスプレ世界王者の講演、「鶴ヶ島コンビニ戦記」の著者の講演・サイン会などが行われる中、その日最後のイベントとして「ラノベ限定ビブリオバトル」が開催されました。コスプレイヤーも含んだ発表者は5人、投票権のある観戦者（発表を初めから見ていた人）35人、その他観戦者約5人の参加があり、とても盛り上がりました。



「第28回図書館まつり」H27.9.26～27

H27.9.27午前10時から図書館まつりのイベントの一つとしてビブリオバトルを開催しました。テーマは「私のイチオシ本」。発表者は5人、観戦者は15人でした。

反省点は、イベントを詰めすぎて朝早い時間に開催せざるを得なかったことと、開催後ゆっくり交流する時間を取れなかったことです。



鶴ヶ島市立図書館は、H28.4から指定管理者委託となります。

図書館のイベントで私がビブリオバトルを主催することは無くなりますが、H28.1から設置されている「つるがしまどこでもまちライブラリー@鶴ヶ島市役所」のイベントなどで今後も続けて行きたいと思っています。



大人も子ども、地域で楽しむビブリオ・バトルを展開中

氏名：坂本 純子

所属：NPO 法人新座子育てネットワーク

連絡先：office@ccn01.mygbiz.com

〒352-1107 埼玉県新座市菅沢 1-4-5-2F

<http://www.ccn.niiza-ksdt.com/>

ビブリオバトルのブログ

<http://www.niizabibliobattle.blogspot.jp/>



2015 年度の活動

- 10/31(土)新座市 市民大学 子どもの読書応援学科 講師
ビブリオバトルについてワークショップ型で講義
- 11/14(土)ビブリオバトル・シンポジウム 2015 参加
- 11/15(日)彩の国高校生ビブリオバトル 観戦参加
- 12/23(祝)首都決戦ビブリオバトル 2015 スタッフ参加（予選司会補助）
- 1/9(土) 新春ビブリオバトル 当法人による主催開催
- スタッフを中心とし地域に呼びかけ、大人ビブリオバトルを開催
- 新座市図書館協議会会長として「第3次新座市子どもの読書推進計画」策定。
計画にビブリオバトルが盛り込まれた。
- 指定管理運営する新座市内児童センター2館において、
「子どものためのビブリオバトル」を計画、実施。



ビブリオバトル普及委員 活動報告書

氏 名：齊藤 昌代
所 属：NPO法人新座子育てネットワーク
福祉の里児童センター
住 所：埼玉県新座市新塚 1-4-5 福祉の里 3 階
T E L：048-481-6477
E-mail：fukushi.j@ccn01.mygbiz.com
U R L：https://sites.google.com/a/ccn01.mygbiz.com/niiza_fukushi/



◆福祉の里児童センターとは…

0歳から（未就学児は保護者の同伴）18歳までの幅広い年齢の子どもたちと、子どもたちと交流する人のための児童福祉施設です。

2013年度からはNPO法人新座子育てネットワークが指定管理者として管理・運営をしています。

職員が見守る安心・安全な場所で、多感な子ども時代を過ごし、ひとりひとりが達成感や成功体験を積み重ねながら、ぐんぐん成長していく…、また、地域の方の力を借りて、一緒に子どもたちを見守る…、そんな、どの世代から見ても魅力ある児童センターを目指し、様々な事業を展開しています。

◆2015年度ビブリオバトル実施実績

2015年度	子ども	保護者	実習生	ボランティア	計
4月18日	5	1		2	8
6月20日	9	1			10
8月5日	11		2	1	14
10月17日	4	1		1	6
12月13日	3	1		1	5
2月20日	5		1	1	7



当館では、2014年度より、幼児から高校生、地域の方を対象とした、「里のビブリオバトル」を隔月で実施しています。参加経験のある子どもたちも増え、「ビブリオバトル」という言葉が次第に認知されてきたように感じる一方、「本は苦手」「本は読まない」「みんなの前で話すのは恥ずかしい」と感じている子どもたちが多く、なかなか参加に繋がらないのが現状です。

しかし、近隣に在住で、家庭文庫の経験があるおじいさんが毎回参加し、強力な運営メンバーとして活動を支えており、このビブリオバトルが、子どもたちが本の楽しさを知るためだけでなく、異年齢・異世代が自然に交流できる場、まさに「人を通して本を知る、本を通して人を知る」場となっていることを実感しています。



開始から丸2年、徐々に「参加したい！」

と申し込む子どもたちが増えてきており、バトルも活発に行われる様子が見えてきたので、

今後も継続的に実施しながら、多くの子どもたち、保護者、地域住民とビブリオバトルの楽しさを感じていきたいと思います。



～大人も、子ども、本と遊ぼう！～

里のビブリオバトル

10月17日(土) 14:00～15:30

■対象：市内在住にお預けの子どもたち、※大人だけの参加も大歓迎！
 ■持ち物：読書入門の書1冊(お絵かきマンガ・雑誌、何でもOK！)
 ■申し込み：10月1日(木)より、電話または電話で、福祉の里民センターまで

ビブリオバトル公式ルール

【発表時間】発表時間が決められてお話しした本を持って発表する。
 【制限】一人ひとりで発表する時間がある。
 【発表】それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関する
 デイスクッションを2～3分行う。
 【発表の順序】発表が終了した後に「どの本が一番面白かったか？」
 を発表して発表者が発表後でいい順番を発表した本を
 「チャンプ本」とする。

Q&A

ビブリオバトルって、なに？
 ビブリオバトルは、お話しした本の魅力を話しし、
 本を通してコミュニケーションを
 ビブリオバトル部員全員によって、
 お話しした本の魅力を伝える活動です。

どんなところで開催なの？
 今まで知らなかった新しい本に出会うことができたり、
 本の面白さや、面白くないところや、
 読書の楽しさのほかに、人と話したり、
 本の話がわかるようになるのが魅力です。

どんな本を話せばいいの？
 紹介する本は、必ず本に聞かす。
 マガジンは、紙でも、雑誌でもOK！
 本棚に読んで、本当に面白かった本を、紹介しましょう！

上手に発表しなくてもいいの？
 「本が、お話し、お話し、お話し」が
 主な役割ですが、お話しは「お話し」
 本を通して話したい本がある場合は、
 お話しに参加してください。

秋はやっぱり
読書だね。



2015 年度 活動報告書

氏名：亀山綾乃

所属：関東地区

連絡先：

matatabichibinyo@yahoo.co.jp

<http://tokyo-biblio.com/>

ツイッターID：@TokyoBiblio



<活動内容>

2011年より亀山綾乃と鳥潟雄一を中心に、「Tokyo Biblio」として、主に東京都内でビブリオバトルを開催してきました。

現在、高畑亜紗美、新藤祐一を含めた4名のメンバーで活動しています。

ビブリオバトルを定期的に主催しているほか、ビブリオバトル開催のプロデュースやコンサルティング、ビブリオバトルに関する講演会やワークショップの講師、各メディアからの取材対応などの活動を行っています。

<2015年度の活動実績>

■ Tokyo Biblio が主催したビブリオバトル - 7回

「蕎麦カフェさねすけ」とブックカフェ「6次元」ではTokyo Biblioの主催で定期的にビブリオバトルを開催しています。また、2015年度はビブリオバトル普及委員会のマネタイズ計画の一環として、街のシェアスペース「BUKATSUDO」で、『ビブリオバトルハンドブック』（子どもの未来社）の執筆陣をファシリテーターに招いて、ビブリオバトルの4回連続ワークショップを主催しました。

- ・4月12日 ビブリオバトル at 6次元 vol.6 (東京都杉並区・荻窪)
- ・5月30日 ビブリオバトル at 蕎麦カフェさねすけ vol.5 (東京都新宿区・神楽坂)
- ・9月19日 ビブリオバトル at 蕎麦カフェさねすけ vol.6 (東京都新宿区・神楽坂)
- ・2月6日 はじめてのビブリオバトルワークショップ 第1回 (神奈川県横浜市)
- ・2月20日 はじめてのビブリオバトルワークショップ 第2回 (神奈川県横浜市)
- ・3月12日 はじめてのビブリオバトルワークショップ 第3回 (神奈川県横浜市)
- ・3月19日 はじめてのビブリオバトルワークショップ 第4回 (神奈川県横浜市)

■ Tokyo Biblio が開催協力したビブリオバトル - 8 回

「妖怪ビブリオバトル」は定期開催も 14 回を数えますが、運営アドバイスをを行っています。また、昨年度の反響を受けて 2015 年度も「神田古本まつり」でのビブリオバトルへの協力依頼をいただきました。2015 年度は、ほぼ日刊イトイ新聞による「写真集で、ビブリオバトル。」や、東京創元社による「新刊ラインナップ説明会ゲスト対抗ビブリオバトル」からの協力依頼もいただき、イベントプログラム作成のアドバイスを行なったり、司会進行役を務めました。

- ・ 5 月 17 日 写真集で、ビブリオバトル。(東京都港区・表参道)
- ・ 10 月 9 日 第拾参回妖怪ビブリオバトル(東京都杉並区・高円寺)
- ・ 10 月 25 日 SF ビブリオバトル in 神田古本まつり勇者集結! SF ビブリオバトル&トーク(東京都千代田区・神保町)
- ・ 11 月 12 日 第 17 回図書館総合展 ビブリオバトル(神奈川県横浜市)
- ・ 12 月 9 日 本屋研究室の水曜酒場～ビブリオバトル(神奈川県横浜市)
- ・ 12 月 23 日 全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～(東京都千代田区・大手町)
- ・ 1 月 22 日 第拾肆回妖怪ビブリオバトル(東京都杉並区・高円寺)
- ・ 2 月 22 日 東京創元社 2016 年新刊ラインナップ説明会ゲスト対抗ビブリオバトル(東京都千代田区・飯田橋)

■ 講師 - 9 回

昨年度に引き続き、栃木県の高校生を対象とした「読書コンシェルジュ育成講座」の講師を担当しました。2015 年度からは千代田区内の図書館、小学校、中学校で職員向けのビブリオバトル講座の講師も担当し、講座参加者からは「実際に授業でビブリオバトルを活用し、子どもたちにも好評だった」などの報告もいただいています。ビブリオバトル普及委員会が開催した「ビブリオバトル・シンポジウム 2015」では、パネリストとして登壇しました。また、東京都立図書館による公共図書館職員を対象とした研修では、ビブリオバトルの具体的な運営方法や司会方法、イベントプログラムの作成方法を考える、ワークショップ形式の講座を実施し、大変実践的な内容であったと好評をいただきました。

- ・ 6 月 5 日 千代田区平成 27 年度第 1 回学校図書館連絡会ビブリオバトル講座(東京都千代田区・九段下)
- ・ 6 月 17 日 千代田図書館職員ビブリオバトル勉強会(東京都千代田区・九段下)
- ・ 7 月 12 日 平成 27 年度高校生読書活動推進事業 読書コンシェルジュ育成講座「ビブリオバトル入門講座」(栃木県宇都宮市)
- ・ 8 月 28 日 千代田区立和泉小学校出張ビブリオバトル講座(東京都千代田区・秋葉原)

- ・9月4日 千代田区立九段中等教育学校出張ビブリオバトル講座（東京都千代田区・九段下）
- ・9月24日 栃木県高等学校教育研究会図書館部会主任・司書教諭・司書研修会「ビブリオバトル入門～楽しみ方とワークショップ」（栃木県宇都宮市）
- ・11月14日 ビブリオバトル・シンポジウム 2015 コミュニティをつくるビブリオバトル（神奈川県横浜市）
- ・12月5日 ニコ生放送日本 SF 大会チャンネル公開放送 ～コンテンツをマネタイズする～ビブリオバトルの素晴らしき世界（東京都杉並区・高円寺）
- ・2月18日 都立図書館平成27年度子供の読書に関する講座「ビブリオバトルの意義と運営の実際」（東京都立川市）

■ メディア掲載-2回

- ・図書新聞

2016年2月6日の図書新聞3241号の4面「出版界」コーナーに「はじめてのビブリオバトルワークショップ」についての記事が掲載されました。

- ・新聞之新聞

2016年2月26日の新聞之新聞に「東京創元社2016年新刊ラインナップ説明会ゲスト対抗ビブリオバトル」についての記事が掲載されました。

■ その他

- ・『ビブリオバトルハンドブック』（子どもの未来社）

2015年4月に発行された『ビブリオバトルハンドブック』に寄稿しました。



ビブリオバトルをもっと身近に！2015 年度活動報告

氏名：高田 理恵

所属：関東地区普及委員

本文

「ビブリオバトル」または「知的書評合戦」と聞くと、本を使って何をするの？とよく質問を受けます。ルールを話すと、敷居が高いという回答がきます。

本当に？という疑問から、私のビブリオバトル人生が始まりました！

今年度の活動は、ミクロからマクロまで。

もっと身近に、もっと気軽に！という思いから、会社の飲み会を使ってビブリオバトルをおこなったり・・・。

さらには、もっと知ってもらいたい！という願いから、NPO 団体主催のイベントでのビブリオバトルで、司会進行をさせて頂きました。

効果として、発表者同士打ち解けること。仕事仲間で、相手を知るには時間がかかりますがビブリオバトルなら、すぐに打ち解けられます。

第一報告【図書館員達による ビブリオバトル】

テーマ: Are you ready?(2015 年12月 某図書館テーマ展示より)

☆はチャンプ本

発表順/書名/著者名/出版者

1) 西城秀樹のおかげです～笑劇: SF/バカ本カタストロフィ集より/岬 兄悟ほか編/小学館

2) 鴨居羊子の世界: ミス・ペテンの下着革命/近代 ナリコ責任編集/

河出書房新社

3) 心理試験～江戸川乱歩傑作選より 改版/江戸川 乱歩/新潮社/

4) 旅猫レポート/有川 浩/文芸春秋

☆5) 賢者のおくりもの/オー・ヘンリー文/リスベート・ツヴェルガー画/富山房

私の仕事である、図書館との連動企画で、ビブリオバトルをおこないました。

今回は各館でおこなっているテーマ展示を「テーマ」に設定しました。

こちらの図書館では、毎月のテーマ展示に図書館員達がお薦め文を付けて展示・貸出をおこなっています。今回は、バトラー参加者5名中、3名が初ビブリオバトル参加！

終了後に感想を聞いてみたところ・・・。

「5分では足らなかった」「見ているのと、バトラー参加するのでは全く違って、バトラー参加は本当に楽しかった！」「同僚の知らない部分を知ることができて驚きがあった」などなど。館メンバーの結束が強まったビブリオバトルでした。

発表本は、発表者作成のポップを付けて図書館のテーマ展示コーナーに並べました。

第二報告

【2015年5月4日(月祝)開催ビブリオバトル報告】

読書普及を目的としたNPO法人の10周年記念イベントの1つとしてビブリオバトルが開催、司会進行を担当させていただきました。

テーマ:和(わ)

☆はチャンプ本

発表順／タイトル／著者名／出版社

1) バナナと日本人:フィリピン農園と食卓のあいだ／鶴見 良行／

岩波書店

2) 日本の大和言葉を美しく話す:こころが通じる和の表現／高橋 こうじ／東邦出版

☆3) 算学奇人伝／永井 義男／TBSブリタニカ

4) 歌行灯・高野聖[改版]／泉 鏡花／新潮社

2分間の質問時に、感想を述べてしまう方が居たり、ルールからズレた時の修正が上手くいかなかったので次回への課題としたいと反省。

参加されたバトラー参加者と、観戦者それぞれ感想をこっそり聞いたところ「楽しかった」という声を頂くことができました。

終了後に、バトラー同士と観戦者とで本について話が盛り上がっていたのが印象的でした。

まさに、本を通して人を知る、人を通して本を知ること触れられた瞬間でした。

ご参加頂きました、全ての方と応援して下さった皆さまに感謝致します！

2015 年度活動報告書

氏名：平 正人
所属：文教大学
連絡先：tosamaraita0714@gmail.com



活動主体：

[A]平正人（ビブリオバトル普及委員）

[B]文教大学学生サークル《ビブロ Bunkyo》（顧問：平正人、学生数 3 年生 8 人・4 年生 9 人、計 17 人）

[C]教育学部学部共通科目「教育課題演習」（担当：平正人、学生数 2 年生 24 人）

1 講演・実演講座・研修会（活動主体 A・B・C を先頭に表記）

[A]《ビブリオバトルが育む思考力・判断力・表現力》（埼玉県高等学校進学力パートナーシップ推進事業思考力向上プログラム分科会、埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課、市民会館うらわ、2015 年 4 月 22 日）

[B]《平成 27 年度学校進学力パートナーシップ推進事業東部地区連絡協議会》（埼玉県立春日部女子高等学校、2015 年 6 月 20 日）

[B]《平成 27 年度ビブリオバトル職員研修会》（埼玉県立越谷南高等学校、2015 年 6 月 24 日）

[A]《埼玉県高等学校進学力パートナーシップ推進事業思考力向上プログラム第 2 回推進会議》（埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課、埼玉県立文書館、2015 年 7 月 30 日）

[B]《白熱！大学生ビブリオバトルを観戦しよう！》（学校図書館問題研究会第 31 回全国大会分科会：ナイターF）、2015 年 8 月 2 日-3 日）

[A]《平成 27 年度学校進学力パートナーシップ推進事業思考力向上プログラム第 3 回推進会議》（埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課、埼玉県立文書館、2015 年 10 月 23 日）

2 運営サポート（活動主体 A・B・C を先頭に表記）

[B]《彩の国 高校生ビブリオバトル2015 予選会》(埼玉県立越ヶ谷高等学校、2015年9月17日・25日)

[B]《彩の国高校生ビブリオバトル2015》(浦和コミュニティーセンター、2015年11月15日)

[B]《芳賀っ子ビブリオバトル》(福島県郡山市立芳賀小学校、2015年11月24日・25日)

[B]《ビブリオバトル》(八潮市八幡図書館、参加校:八潮高校、八潮南高校、2015年12月15日)

[C]《ビブリオバトルで交流しよう》(平成27年度越谷市大袋公民館・文教大学共催事業、大袋公民館、2015年2月13日)

3 取材記事

【資料1】『読売新聞』(2015年10月3日)

The image shows a page from the Yomiuri Shimbun newspaper, dated October 3, 2015. The main headline is "「ビブリオバトル」表現力磨く" (Bibliobattle sharpens expression). The article discusses how this book-sharing event helps students improve their communication skills. It features a photograph of several students on a stage. The text includes quotes from participants and organizers, such as a university professor and a school principal. The page also contains other news items, including one about a woman's suicide and another about a student's death, as well as various advertisements and notices.

事例紹介！「少人数・小規模」ビブリオバトル ～家族で大学で忘年会でオンラインで～

氏名：高橋一彰
所属：放送大学 文京学習センター
連絡先：ichi.biblio@gmail.com
Twitter：[@sandrealman](https://twitter.com/sandrealman)



1. ビブリオバトルの開催・運営活動

1.1 家族でビブリオバトルの開催

筆者は、2013年5月頃から筆者の父と弟の3人でビブリオバトルを開催している。「家族でビブリオバトル」の良いところは、すぐに実践でき、短時間で終わる点である(3人の場合、所要時間30分程度)。また、家族の好きな本や意外な一面が見ることができるのも醍醐味のひとつである。マンネリ化を防ぐため、発表の順番(ジャンケンやトランプなど)や、チャンプ本の投票(指差しやビブリオバトル・カードなど)を開催ごとに変えている。写真は2015年8月中旬に開催したものである。



図1. 家族でビブリオバトルの投票の様子。

1.2 放送大学での開催

2015年6月21日、通信制大学の放送大学にてビブリオバトルを初開催し、2015年9月までに6回開催した(文京学習センター5回、群馬学習センター1回)。第2回では、大学の単位認定試験があったことから、「放送大学教科書」をテーマにしたビブリオバトルを開催し、バトラーは大学の勉強の復習になり、聴衆は次学期の履修する科目の参考になり、大いに盛り上がった。また、放送大学では初となる、大学生大会(ビブリオバトル首都決戦2015)の予選会を2015年9月6日に開催したり、2016年9月13日に群馬学習センターで開催された学園祭の中でビブリオバトルを実施した。



図2.大学教科書テーマでの開催の様子



図3.群馬の学園祭での開催の様子

1.3 忘年会での開催

2015年12月18日(金)、日頃お世話になっているビブリオバトル関係者に声をかけ、千葉某所でビブリオバトルを開催した(参加者は4名)。開催当日、手作りのネームプレートを用意し、投票には「ビブリオバトル・カード」を使用したり、チャンプ本獲得者には副賞を贈呈するなど、創意工夫を凝らし、とても密度の濃い時間を過ごすことができた企画であった。筆者は企画提案および準備や当日の司会、バトラーを務めた。

日時:2015年12月18日(金)20:00～

場所:千葉某所 参加人数:4人

チャンプ本:芸術教養シリーズ 21 協創の場のデザイナーワークショップで企業と地域が変わる私たちのデザイン 5(著:早川克美 編:安斎勇樹・幻冬舎)



図4 当日、紹介された本



図5 開催当日の様子

1.4 ビデオチャットを活用した「オンライン・ビブリオバトル」の開催

2013年頃、ビブリオバトル普及委員会関係者が Google+ハングアウトを活用した「オンライン・ビブリオバトル」の開催を見て、自分もやってみたいと思うようになり、筆者も 2013年12月頃から開催するようになる。2015年7月から2016年3月までに、筆者は「オンライン・ビブリオバトル」を6回開催した。

日時:2015年9月20日(日)22:30~

使用したビデオチャット:appear.in

参加者:千葉・鳥取・栃木・島根・東京・神奈川から6名(バトラー5名、司会1名)

チャンプ本: 富良野風話 日本人として(倉本聰・財界研究所)



図6.オンライン・ビブリオバトル開催の様子。

2. ビブリオバトルに関する学術的活動・講演活動

2.1 放送大学群馬学習センターでの講演

2015年9月13日に放送大学群馬学習センターで開催された学園祭の一環として、ビブリオバトルを開催し、それに合わせてビブリオバトルの概要を紹介する講演をおこなった。当日の様子は、放送大学広報誌の「放送大学通信 ON AIR」のNo.121にも記載された。

※下記 URL の 12 ページに記載されています。

<http://www.ouj.ac.jp/hp/gaiyo/pdf/onair/onair121.pdf>

2.2 ビブリオバトル・シンポジウム 2015～実行委員として参加～

2015年11月14日(土)に開催された「ビブリオバトル・シンポジウム 2015」にて、実行委員を務めた。当日は、会場設営や写真撮影を担当した。

3. 今後の活動について

現在、ビデオチャットを活用して全国のビブリオバトラーと対戦する「オンライン・ビブリオバトル」の開催を中心に活動しております。現在(2016年3月)、奇数月の第2日曜日に定期開催しております。ご興味ある方・参加されたい方は、ichi.biblio@gmail.com にご連絡いただくか、Facebook グループ「オンライン・ビブリオバトル」(非公開)の「グループに参加」をクリックしてください。

URL : <https://www.facebook.com/groups/online.bibliobattle/>



図 8. Facebook グループ「オンライン・ビブリオバトル」のカバー写真(2016/03/16 現在)

ビブリオバトル普及委員会活動報告書【2015年度】

氏名：五十嵐 孝浩
所属：BiblioEi8ht | ビブリオエイト
連絡先：biblio.ei8ht@icloud.com
<https://biblioiei8ht.wordpress.com/>
<https://www.facebook.com/BiblioEi8ht>
<https://twitter.com/BiblioEi8ht>



【報告期間】2015年3月16日～2016年3月12日まで

2015年、もっとも印象的だったのは、「人の繋がり」です。昨年の BiblioEi8ht にご参加頂いた人の縁で、2箇所で開催場所（びこすと DEN）を開拓、さらにびこすでの出会いから武蔵野プレイスでの開催にも繋がりました。ビブリオバトルはコミュニケーションゲーム、参加（開催）することで人の繋がりが増えていきますが、増えた人の繋がりがビブリオバトル自体も拡げていくことを実感した1年でした。

もう一つが、ビブリオバトル・シンポジウム 2015 に登壇させて頂いたこと。私で良いのか？という疑問もありましたが、これまで学校や図書館での開催に注目されてきましたが、今後は「一般開催」こそがビブリオバトルの普及の鍵であり、ビブリオバトルの真骨頂が発揮される機会なのではないかと思い、引き受けました。90分間、他の3人のお力にも頼りながら言いたいことばかり言わせてもらいましたが、これを機に少しでも普及に弾みがつけば嬉しい限りです（写真は、シンポジウム参加時のもの）

1. 講師・司会等

I-1

イベント名	ビブリオバトル入門講座
日時	2015年5月23日 [土] 14:00～15:30
場所	三郷市立早稲田図書館
参加者	約20名（ワークショップ形式にて1ゲーム）

人の繋がりでお招き頂いた入門講座。ルール説明、解説に加え、いかに楽しむか、についても話しさせて頂きました。

I-2

イベント名	平成27年度教養講座「2年次対象ビブリオバトル」
日時	2015年6月22日 [月] 13:00～15:35
場所	山梨県立上野原高校 体育館
参加者	2年生168名+教員15名（2箇所に分かれて5人1ゲーム）

普及委員会経由で講師、と言うより司会でした。いきなり同級生数十人の前で発表して、緊張しているのが印象的でした。中高生の入門にはステージ型よりワークショップ形式の方が敷居が低いなと思いました。

I-3

イベント名	青少年対象ビブリオバトル入門講座
日時	2015年8月2日 [土] 16:00～17:30
場所	武蔵プレイス B2 パフォーマンススタジオ
参加者	10名程度 (5人1ゲーム)

BiblioEi8ht 観戦をきっかけに出来た縁で企画応援。なかなか参加者が集まらず苦労しました。

I-4

イベント名	ビブリオバトル@武蔵プレイス
日時	2015年8月22日 [土] 15:00～17:30
場所	武蔵プレイス 1F ギャラリー
参加者	100名程度 (5人2ゲーム)

当初、中高大学生 (YA) 対象としていましたが、人が集まらないので一般対象で開催。盛況となりました。

I-5

イベント名	平成 27 年度 パワーアップ研修 [読書指導の実践] ビブリオバトルの入門と実践
日時	2015年8月27日 [土] 13:45～16:45
場所	八王子市立由木中央小学校 図書室
参加者	30名程度 (2ゲーム: 全員参加によるワークショップ形式 1ゲーム+チャンプ によるステージ形式 5人1ゲーム)

これも人の繋がりが縁でお手伝い (図書館→学校司書のネットワーク)。全教員参加の研修でしたが、非常に盛り上がり、何より楽しんで頂けたのが嬉しかった。校長先生がとても熱心でした。

2.ビブリオバトル開催概要 (BiblioEi8ht 単独主催)

2-1 (BiblioEi8ht IX)

イベント名	ビブリオバトル at BOOK CAFE DEN (西調布)
日時	2015年3月28日 [土] 13:00～16:30
場所	ブックカフェ デン
参加者	発表 12名+観戦 4名=合計 16名 (4人3ゲーム)

BiblioEi8ht 参加者の縁で開催が決まりました。テーマはなし。

2-2 (BiblioEi8ht X)

イベント名	伝説再び! 王座挑戦! ビブリオバトル at 北野 vol.4
日時	2015年4月25日 [土] 13:30～17:00 頃～懇親会
場所	北野市民センター7F 会議室 1
参加者	発表 11名+観戦 5名=合計 16名 (4人2ゲーム+3人1ゲーム) その後、懇親会にて 7人1ゲーム

昨年大好評だったダブルバウト (必ず 2 冊紹介するビブリオバトル) に、世界で唯一のチャンピオンベルト (KING of BIBLIOBATTLE) の争奪戦を企画。マイナーな開催場所ですが、盛況に開催できました (タイトル移動しました)

また、家庭の事情でしばらくビブリオバトルをお休みする常連のために懇親会でサプライズビブリオバトル。予定のメンバーだけでなく飛び入り登場で盛り上がりました。

2-3 (BiblioEi8ht XI)

イベント名	気軽に楽しく！ビブリオバトル at ぴこす (武蔵境)
日時	2015年5月16日 [土] 13:00~16:00頃
場所	ぴこす (ぴっくるのコワーキングスペース)
参加者	発表12名+観戦7名=合計19名 (4人3ゲーム)

これも BiblioEi8ht 参加者の縁で開催が決まりました。テーマはなし。人集めには場所の力が大きいことを実感しました。また、声の出にくい参加者が発表し、色々な方に参加してもらうためにはどうすればいいのかを考えさせられました。

2-4 (BiblioEi8ht XII)

イベント名	[リベンジ~敗れざる本たちの宴] 未勝利本たちの泥酔ビブリオバトル
日時	2015年6月20日 [土] 18:00~21:00
場所	楽蔵 調布南口店
参加者	発表12名+観戦7名=合計19名 (4人3ゲーム)

「リベンジ」テーマの面白さを実感。また、やります (未勝利本：一度以上発表したことのある本で一度もチャンプ本を獲得していない本)

2-5 (BiblioEi8ht XIII)

イベント名	史上最 [高] ビブリオバトル at 高尾山
日時	2015年7月25日 [土] 13:00~20:00頃
場所	高尾山山頂および高尾山ピアマウント
参加者	発表11名+観戦1名=合計12名 (高尾山山頂で4人1ゲーム+3人1ゲーム、ピアマウントで4人1ゲーム：計3ゲーム)

高尾山に登ってのビブリオバトル。関東最高峰を達成しました。恒例にしたい。テーマは、[高] or [山] (たか・おあ・さん→たかおさん) なぜ、登るのか？それは・・・

2-6 (BiblioEi8ht XIV)

イベント名	終わらない！ENDLESS ビブリオバトル and KoB タイトルマッチ at クリエイトホール vol.4
日時	2015年9月22日 [火・祝] 13:00~17:00頃
場所	クリエイトホール第7学習室 (生涯学習センター11F)
参加者	発表15名+観戦6名=合計21名 (5人3ゲーム)

テーマ「終わらない」とベルト争奪戦 (初防衛)

2-7 (BiblioEi8ht XV)

イベント名	もっと楽しく！【マンガ】でビブリオバトル at ぴこす (武蔵境) vol.2
日時	2015年10月17日 [土] 13:00~16:00頃
場所	ぴこす (ぴっくるのコワーキングスペース)
参加者	発表12名+観戦7名=合計19名 (4人3ゲーム)

テーマ「マンガ」。やはり、マンガは人気ですね。

2-8 (BiblioEi8ht XVI)

イベント名	隠れ家のビブリオバトル at ブックカフェ DEN (西調布) vol.2
日時	2015年10月31日 [土] 13:00~16:00頃
場所	ブックカフェ・デン
参加者	発表11名+観戦8名=合計19名 (4人2ゲーム+3人1ゲーム)

テーマ「隠」。地元参加者が多かったのが、印象的でした。

2-9 (BiblioEi8ht XVII)

イベント名	BiblioEi8ht チャンプカーニバル 2015 at クリエイトホール vol.5
日時	2015年11月21日 [土] 13:30~17:00頃
場所	クリエイトホール5学習室 (生涯学習センター10F)
参加者	発表13名+観戦11名=合計24名 (4人2ゲーム+5人1ゲーム)

2015年のチャンプ大会。入場テーマ演出もこなれてきた印象。チャンプ大会はやはりレベルが高い。

2-10

イベント名	BiblioEi8ht 忘年会 2015
日時	12月26日 [土] 18:00~21:00
場所	土と青 (調布)
参加者	発表8名+観戦1名=合計9名 (4人2ゲーム)

特に募集はかけませんでしたが、BiblioEi8ht 常連さんが集まる楽しい一時となりました。

2-11 (BiblioEi8ht XVIII)

イベント名	シン・ビブリヲバトル at クリエイトホール vol.6 新年会 with ほろ酔いビブリヲバトル at 中町食堂
日時	2016年1月9日 [土] 13:30~17:00~21:00
場所	クリエイトホール第7学習室 (生涯学習センター11F) と中町食堂
参加者	発表15名+観戦5名=合計20名 (5人3ゲーム) 発表10名+観戦3名=合計13名 (5人2ゲーム)

テーマもない演出もしないフツのビブリヲバトルがしたくて突発的に企画。予想外に盛況となり、しかも半数が初参加！という快挙。最初から居酒屋バトルを設定した結果、7時間30分5ゲームという長丁場となりましたが、皆さん楽しんで頂けたようです。



KING of BIBLIOPATTLE
チャンピオンベルト



チャンプ本ベルト 2016 (上段真ん中)
※BiblioEi8ht のチャンプ本にプレゼント

3.ビブリオバトル開催概要（共催等）

3-1（BiblioEi8ht XIX）

イベント名	クールに狂え！M.A.D.ビブリオバトル
日時	2016年1月24日〔土〕18:30～23:00頃
場所	宮益坂シアター
参加者	発表15名+観戦6名=合計21名（5人3ゲーム）
共催	Death Mask Lab.

「大人のビブリオバトル」として企画。Death Mask Lab.の安村さんにほとんどお願いしてしまいました。テーマは、①：昭和時代に発売された本と②：定価4,000円以上または1冊500ページ以上の本のいずれかを選択。食事持ち寄り、本棚写真鑑賞などの企画も楽しかった。

3-2（BiblioEi8ht XX）

イベント名	図書館で面白本を探せ！武蔵野プレイス探検ビブリオバトル
日時	2016年2月13日〔土〕13:30～17:30頃
場所	武蔵野プレイス1Fギャラリー
参加者	合計100名超（5人2ゲーム）
共催	武蔵野プレイス、すきっぷ通り商店街、ぴこす

その場で本を探してビブリオバトル、という企画を武蔵野プレイスさんに受け入れて頂き実現。大好評でしたが、それ以外にも図書館使い方講座やビブリオバトル入門講座や、初心者によるビブリオバトルも行いました。改善点も見つかりましたので、また、やるかも知れません。

その他、これまでの活動状況を下表にまとめます。

2016年3月12日現在

	2014年度以前	2015年度	合計
講師等	4	5	9
主催・共催	16	15	31
発表	52	42	94
参加回数合計	63	54	117

※参加形態に重複がある（講師して発表など）ので縦の合計は一致しません

以上

東武スカイツリーライン沿線に ビブリオバトルの風を！

氏名：武田 利一
所属：無職（アルバイトを少々）
連絡先：TozTakeda@gmail.com



【2015 年度活動報告】

① 「ビブリオバトル in ぼんとん」

第13回（ 3 / 8 ）	7名参加（発表6名）	2014年度
第14回（ 4 / 19 ）	7名参加（発表7名）	
第15回（ 5 / 10 ）	7名参加（発表6名）	
第16回（ 6 / 21 ）	8名参加（発表8名）	
第17回（ 7 / 19 ）	9名参加（発表8名）	
第18回（ 9 / 13 ）	6名参加（発表6名）	
第19回（10 / 4 ）	9名参加（発表8名）	
第20回（11 / 8 ）	7名参加（発表7名）	
第21回（12 / 6 ）	6名参加（発表6名）	
第22回（ 1 / 17 ）	6名参加（発表6名）	
第23回（ 2 / 7 ）	7名参加（発表7名）	
第24回（ 3 / 6 ）	7名参加（発表6名）	



古本屋兼集会所「ぼんとん」にて開催
(杉戸高野台駅西口より徒歩5分)

毎月1回の予定で開催しています。宣伝は、「ぼんとん」掲示板のみなので、周辺の方7～8名の読書好きの方が口コミで参加しています。

少しずつですが、ネットで見ただ方の問い合わせや参加が出てきました。

② 「ビブリオバトル in 越谷」

第 5 回 (3 / 2 8)	1 6 名参加 (発表 5 名)	2 0 1 4 年度
第 6 回 (4 / 2 5)	8 名参加 (発表 4 名)	
第 7 回 (5 / 2 3)	2 名参加 (発表 2 名)	
第 8 回 (8 / 2 9)	1 3 名参加 (発表 6 名)	
第 9 回 (1 0 / 2 0)	8 名参加 (発表 3 名)	
第 1 0 回 (1 2 / 1 9)	2 名参加 (発表 0 名)	
第 1 1 回 (3 / 2 6)	実施予定	



越谷駅前ツインシティ B シティ (左) 5 階
越谷市市民活動支援センター活動室
(越谷駅東口より徒歩 1 分)

越谷市市民活動支援センターの登録団体として、毎月開催という計画でスタートした。しかし、宣伝活動が、越谷市内の図書館や本屋さんの掲示板に掲示をお願いする形だったので、参加人数の上下が激しかった。参加対象の固定ができない点が問題である。第 8 回のみ越谷市広報に掲載してもらえたので、少し持ち直したが、毎回広報誌への掲載は難しいので、これを機会に次のような工夫をした。

ア) 開催を毎月から季節毎に変更した。

夏 (8 / 2 9)、秋 (1 0 / 2 0)、冬 (1 2 / 1 9)、春 (3 / 2 6)

イ) 家に眠っている本の交換会を企画した。

ウ) 参加者の住所登録をお願いして、案内を出した。その結果、参加できない方から返事が来た。

【 2 0 1 6 年度活動計画 】

① 「ビブリオバトル in ぼんとん」

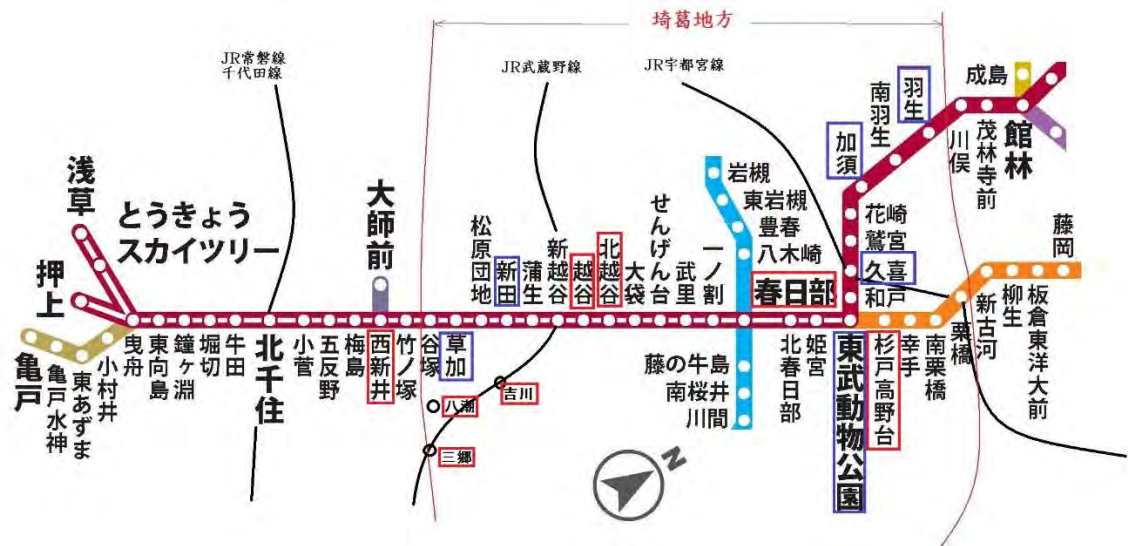
昨年度と同様に、月 1 回のペースで開催される予定なので、それを支援していく予定です。具体的には、ホームページ (<http://www.tozsun.com/>) に実施報告を掲載し、次回の日時の連絡をしていく。

② 「ビブリオバトル in 越谷」

開催場所を、越谷市市民活動支援センター活動室に固定すると同時に、開催日時を、奇数月の第 4 土曜日午後 2 時～ 4 時として固定化することで、宣伝の困難さを克服したい。また、ホームページ (<http://www.tozsun.com/>) に実施報告を掲載する。

【今後の計画】

埼玉地方（東武スカイツリーライン沿線）の各都市に開催地を作り、可能な範囲で開催していきたい。



2015年度は、各地のビブリオバトルに参加して、主催者と知り合いになり、今後の活動の横のつながりになるべく努力したので、2016年度もその活動を広げていきたい。因みに2015年度は下記の活動を行った。

- ア) 西新井の大学生のビブリオバトルに参加し発表もした。
- イ) 八潮の図書館が企画した高校生大会に参加し交流した。
- ウ) 三郷の図書館が企画したビブリオバトルに参加し発表や交流をした。
- エ) 吉川の図書館の館長に会って、ビブリオバトルの開催の可能性について交流した。
- オ) 越谷と杉戸高野台で何回かビブリオバトルを開催
- カ) 北越谷にある文教大学でビブリオバトルを開催している平先生と顔合わせ
- キ) 春日部にある春日部女子高校でビブリオバトルに出席

2016年度の目標は、草加と新田と東武動物公園と久喜と加須と羽生での開催へ繋げるべく知人に呼びかけをしてみようと思う。

「ビブリオバトル」と言うと「闘いだ」という先入観がある人が多い。学生の間ではそういう言い方をする人は減ってきたが、一般の人々にはまだまだ普及していない。

そこで、「**ビブリオバトル (本の紹介ゲーム)**」と言うように副題をつけて取り組んでみようと考えている。

活動報告書

氏名 : 滝 直哉
所属 : SF 文学振興会 (代表)
連絡先 : nao_taki@yahoo.com

SF 文学振興会
<http://www.2012sfstart.jp/>



活動概要

SF 文学振興会として、2017 年に計 17 回のビブリオバトルを主催、あるいは運営しました。今年は、初めての試みとして①大学生大会の予選会の実施、②ニコニコ生放送をつかったライブ動画配信 を行い活動に手応えを感じています。

個人としては、関東で開催されるビブリオバトルを中心に参加、いくつかの場ではチャンプをいただきました。

SF 文学振興会とは？

SF 文学振興会は、社会人、学生等の一般の SF ファンからなる、任意団体です。子供たちに SF を好きになってもらうことを目的として現在の 10 名ほどのメンバーで活動中です。ビブリオバトルを中心に、「子供たちに SF 本を」と題した一連のトークイベント等をおこなっています。

なぜ、ビブリオバトルをやるの？

ビブリオバトルの実施は、「SF の魅力を伝える」ことと「SF を媒介としたコミュニケーションの促進」のための活動と考えています。SF ファンにはビブリオバトルの魅力を、ビブリオバトルファンには SF の魅力を伝えていくことで、ビブリオバトルを通じて、世の中に SF 読者が増えてくれることを願っています。

2015 活動実績

1. 月例ビブリオバトルの実施

日比谷図書文化館を会場に月例のビブリオバトルを実施しています。このビブリオバトルは、「予約無し・バトラーは当日その場で決定」という運営で、思いついたら当日で参加可能。毎回 10 名程度の方の参加をいただいています。そして、一番の特徴はゲームの後の歓談を長く取ること。ゲームの楽しさに加え、本を中心としたコミュニティへの参加を楽しんでもらえるようにしています。

日比谷図書文化館での
月例ビブリオバトル



2. 外部企画でのビブリオバトル実施

年次の SF イベントである、「はるこん (www.hal-con.net/)」、日本 SF 大会、そしてお台場でおこなわれる科学イベント「サイエンスアゴラ」において、ビブリオバトルを実施してきました。

今年は、初めての試みとして、日本 SF 大会米魂 (www.comecon.jp/) において、全国大学ビブリオバトル 2015 予選会となるゲームを実施。残念ながら、バトラー数が規定に達せず、予選会としては不成立となりましたが、大学生へのリーチという点での実績をあげることができました。

また、秋には、「第 56 回東京名物神田古本まつり」の企画としておこなわれたビブリオバトルに、共催という形でかかりました。このビブリオバトルでは、ニコニコ生放送によるライブ配信 (<http://live.nicovideo.jp/watch/lv239157512>) を実施、会場外からの観戦者の反応をバトラーにフィードバックする等ネットを使った実施形態の可能性をみつけることができました。



日本SF大会



サイエンスアゴラにて

SF 文学振興会ビブリオバトル開催実績

日付	内容	会場
2015 年 1 月 18 日	ビブリオバトル@日比谷 1月	日比谷図書文化館
2015 年 2 月 22 日	ビブリオバトル@日比谷 2月	日比谷図書文化館
2015 年 3 月 15 日	ビブリオバトル@日比谷 3月	日比谷図書文化館
2015 年 4 月 11 日	ビブリオバトル@日比谷 3月	日比谷図書文化館
2015 年 4 月 26 日	ビブリオバトル@日比谷 4月	日比谷図書文化館
2015 年 5 月 17 日	ビブリオバトル@日比谷 5月	日比谷図書文化館
2015 年 6 月 14 日	ビブリオバトル@日比谷 6月	日比谷図書文化館
2015 年 7 月 12 日	ビブリオバトル@日比谷 7月	日比谷図書文化館
2015 年 8 月 23 日	ビブリオバトル@日比谷 8月	日比谷図書文化館
2015 年 9 月 27 日	ビブリオバトル@日比谷 9月	日比谷図書文化館
2015 年 10 月 11 日	ビブリオバトル@日比谷 10月	日比谷図書文化館
2015 年 11 月 23 日	ビブリオバトル@日比谷 11月	日比谷図書文化館
2015 年 12 月 13 日	ビブリオバトル@日比谷 12月	日比谷図書文化館
日付	内容	会場
2015 年 2 月 7 日	第 54 回日本 SF 大会 米魂(こめこん) プレイイベント 知的書評合戦 ビブリオバトル	米子・GAINAX シアター
2015 年 4 月 12 日	ビブリオバトル@はるこん2015	川崎市国際交流センター
2015 年 8 月 29 日	ビブリオバトル@米魂(第 54 回日本 SF 大会) ～ 全国大学ビブリオバトル 2015 予選会	米子コンベンションセンター ビッグシップ
日付	内容	会場
2015 年 10 月 25 日	勇者集結！SF ビブリオバトル in 神田古本まつり&トーク (第 56 回 東京名物神田古本まつり)	東京古書会館
2015 年 11 月 4 日	千代田図書館 としょかんのこしょてん VOL.77 「SF ビブリオバトル in 神田古本まつり」で紹介された本 会期 2016/11/4～12/1) * 展示協力	千代田図書館
2015 年 11 月 14 日	SF ビブリオバトル@サイエンスアゴラ2015	東京都立 産業技術研究センター

2015 年度ビブリオバトル活動報告

氏名：市川紀子（いちかわのりこ）
所属：ビブリオバトル in 有隣堂
（株式会社有隣堂）
普及委員・神奈川県担当



連絡先：yurinbiblio@yurindo.co.jp

<http://www.yurindo.co.jp/storeguide/24993>

<自己紹介>

神奈川県在住。勤務先の書店・(株)有隣堂主催「ビブリオバトル in 有隣堂」を定期開催するとともに、普及委員として講師や開催支援活動を行っています。

旅好きお酒好きが高じ、神奈川県にとどまらず、北海道から福岡県まで飛んでいきビブリオバトルをきっかけに各地のグルメや名所を訪れ湯につかり地元の人たちと大いに楽しんでいます。ビブリオバトルそのものにこだわるより、本を通し出逢うご縁、そこから深まり広がる知的文化発掘ムーブメントに可能性を見出しています。

<ビブリオバトル略歴>

2012年 身内グループでのビブリオバトル開始。

福岡県の仲間と「古民家×ビブリオバトル」結成

ビブリオバトル普及委員会入会

2013年 「ビブリオバトル in 有隣堂」開始。ラジオや地元誌等メディアで紹介される

2014年 各地での講師活動が増加。横浜市「読書活動推進に関する条例」施行を受け神奈川県や横浜市との協働活動を本格化。

2015年 「ゆりんタイムズ」創刊。「メルマガゆりんタイムズ」で情報発信開始。

横浜の老舗ブランド企業グループ「Yokohama's Best Collection」や文房具メーカー、出版社等とのコラボ企画が好評。

公共図書館、大学図書館、小学校等教育機関での普及・講師活動に参画。

2016年 横浜市 18 区全域での開催実現へ向けて市教委と協同中。

個人活動として「英国ビブリオバトル@横濱洋館」開始予定

<2015年度の主な活動>

1: 有隣堂主催「ビブリオバトル in 有隣堂」

神奈川県教育委員会後援事業として店舗所在地を会場とするベーシックなビブリオバトルの定期開催を続ける一方、文房具×ビブリオバトル in お台場や、東京藝術大学美術館、文化庁メディア芸術祭との連携企画といった新機軸でのアプローチイベントを開催し、本好きに加えて新しいファン層を増やすことにもチャレンジしている。2016年3月現在までで累計40回開催、参加者のべ人数1200人超。

最新の開催情報：<http://www.yurindo.co.jp/storeguide/24993>

Facebook ページ：<https://www.facebook.com/BibliobattleinYurindo/>



2: 有隣堂協力開催

横浜市教育委員会や市内各区役所、図書館、学校などからの開催支援、講師依頼を受け企画協力事業を行う。また神奈川県「さがみロボットタウン」普及推進イベントや朝日おかあさん新聞との連携企画も恒例化している。



3: 普及委員個人活動

主に図書館やNPO、ボランティア団体との協同イベント等に講師、司会進行等で協力。

【2015 年度活動明細】 2015.4 月～2016.3 月

有隣堂主催 「ビブリオバトル in 有隣堂」		協力開催 ★＝講師 ●＝司会 ◇その他	
月	テーマ・（）内は会場	月	内容
4	第 28 回 ダブル・インパクト展×ビブリオバトル in 東京藝術大学 ①「明治・ニッポン」②「あなたの知らない異国の美」	6	★横浜市立図書館職員研修 「ビブリオバトル実施研修」 主催：横浜中央図書館サービス課
5	第 29 回 ①「読むと元気が湧いてくる本」 ②「これぞ！〇〇王子」（セレオ八王子）	8	●ビブリオバトル in 昭和女子大 お母さんのためのビブリオバトル 朝日おかあさん新聞掲載 主催：朝日おかあさん新聞
6	第 30 回「都市伝説」（新宿 storystory） 第 31 回「土地伝説」（トレアージュ白旗）		
7	第 32 回 版元バトル「すごいいきもの図鑑」（新宿 storystory）※第 2 ゲームは一般 第 33 回「夏」（アトレ川崎）	8	★読書活動指導者講座@平塚 ★読書活動指導者講座@小田原 主催：県立図書館
8	ビブリオバトル in サイエンスサマー （県庁共催・神奈川県産業技術センター）	10	★幸ヶ谷小学校 主催：神奈川区役所・図書館
9	第 35 回 防災週間スペシャル！ 『被災地デイズ』から考える～あなたならどうする？～「ジレンマ」＋トークショー （ゲスト：伊藤剛氏、矢守克也氏、2014 グランドチャンプ新藤祐一氏）	11	★横浜読書百貨展@新都市ホール 初級・中級 WS ＋世話人サミット （ゲスト：粕谷亮美氏、瀬部貴行氏、石井真一氏、小浜徹也氏） 主催：横浜市教育委員会
10	第 36 回 文房具×ビブリオバトル in お台場「モノがたり～本に登場する文房具」	11	●横浜 FC と楽しむ読書 主催：戸塚区役所・戸塚図書館
11	第 37 回 いか文庫×ビブリオバトル in 有隣堂「イカしてるね！横浜」（たまプラ）	11	●鶴見読書活動推進イベント 主催：鶴見区役所・鶴見図書館
12	H. I. S 杯ビブリオバトル in EBICEN 「心の旅路を照らす本」（BOWL 共催・ららぽーと海老名 EBICEN）	12	★ビブリオバトル×本棚編集 WS 「大切な人に贈りたい本」 主催：山内図書館

1	第 39 回 文化庁メディア芸術祭「私の推しマンガ～メディア芸術祭に捧げるオマージュ～」(アトレ恵比寿)	1	★青葉区区民企画運営講座「楽しいあおばビブリオバトル」全 6 回 主催：青葉区役所
3	第 40 回 YBC 杯グランドチャンプ大会 2015	2	●栄区青少年読書推進フォーラム 演奏会・ビブリオバトル・対談 主催：栄区役所、栄図書館
		3	★大図研神奈川支部 2 月例会「本の価値（可能性）を考えるービブリオバトルとその先」 主催：鶴見大学図書館 ★黒須田小ビブリオバトル（全 2 回） 主催：青葉区役所 ★横浜市社会教育指導員研修会 主催：YDM ★横浜市読書活動指導員研修 主催：横浜市中央図書館

普及委員個人活動 ★=講師 ○=司会 ◆=その他

★8 月 初心者向けビブリオバトルワークショップ

主催：大和市立図書館

◆2016 年 1 月 神奈川高文連ビブリオバトル&POP フェスタ

主催：神奈川高文連

★2016 年 3 月 ビブリオバトル in 旭区みなくる

主催：旭区まちづくりポット

以上

学校・大学での効果的な普及にむけた講演・執筆活動

氏名： 小野 永貴
所属： 筑波大学大学院
図書館情報メディア研究科 /
千葉大学
アカデミック・リンク・センター
連絡先： milkya@slis.tsukuba.ac.jp



1. 講演活動

学校現場での効果的なビブリオバトル普及にむけて、研修等での依頼をうけて講演活動を行っている。2015年度は以下の1件の招待講演を担当した。

- 「知的書評合戦ビブリオバトルへの誘い」(埼玉県立坂戸高等学校 学校進学力パートナーシップ推進事業講演会), 2015年4月, 埼玉

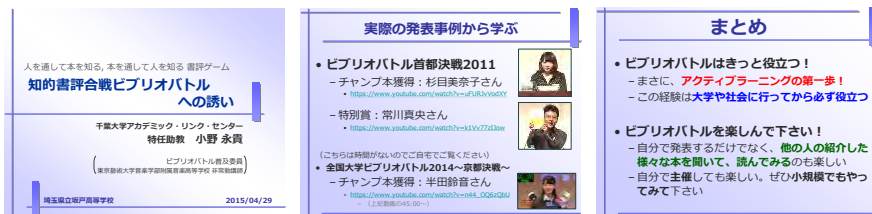


図1 講演時のスライド資料の一部

2. 執筆活動

ビブリオバトルを活用した学校・大学での実践成果について、書籍やインターネット媒体等で執筆活動を行っている。2015年度は以下の2件の執筆を行った。

- 「情報科の情報表現・情報発信実習にビブリオバトルを」(子どもの未来社「ビブリオバトル実践集」), 2016年出版予定
- 「筑波大学雙峰祭『近未来図書館シリーズ』5年間の軌跡」(国立国会図書館『カレントアウェアネス-E』No.280), 2015年4月, <http://current.ndl.go.jp/e1668>



図2 カレントアウェアネス-E 掲載記事の一部

ビブリオバトル LOD プロジェクトを中心とした活動

氏名 : 常川真央
所属 : ビブリオバトル技術部
連絡先 : tsunekawa7@gmail.com



1. ビブリオバトラーとしての活動

ビブリオバトルの発表者としての参加実績は以下のとおりです。

開催日時	イベント名
03月28日	ビブリオバトル at BOOK CAFE DEN
04月11日	若手ビブリオバトル@雑司ヶ谷
04月25日	ビブリオバトル at 八王子北野 Vol.4
05月16日	気軽に楽しく！ビブリオバトル at ぴこす
06月20日	若手ビブリオバトル@Obo Café
07月25日	史上最[高]ビブリオバトル at 高尾山
09月22日	終わらない！ENDLESS ビブリオバトル and KoB タイトル マッチ at クリエイトホール vol.4
11月08日	近未来書籍アドベンチャー ビブリオバトル
11月21日	BiblioEi8ht チャンプカーニバル 2015 at クリエイトホール Vol.5
12月18日	忘年会ビブリオバトル
12月26日	BiblioEi8ht 忘年会ビブリオバトル

紹介本や勝敗結果についての詳細情報は以下のウェブページをごらんください。

常川真央.”ビブリオバトル戦歴”. 状況に埋め込まれたブログ.

<http://www.kunimiya.info/profile/bibliobattle>

2. アジ研ビブリオバトルの開催

2014年7月より、勤務先であるアジア経済研究所にて、職員同士の交流を深めることを目的としたビブリオバトルを定期的に行っています。開催団体は職員4名からなる有志によって構成されています。会場は研究所図書館のスペースを使用しており、月末の休館日に開催しています。今年度は5回開催し、通算でこれまで11回開催することができました。

アジア経済研究所におけるビブリオバトル活動については、以下の記事をご参照ください。

常川真央. 場としてのアジ研図書館. アジ研・ワールドトレンド.
2015, vol.3, p.66.

http://d-arch.ide.go.jp/idedp/ZWT/ZWT201502_019.pdf

3. ビブリオバトル LOD プロジェクトの推進

ビブリオバトル LOD プロジェクトとは、ウェブ上に存在するビブリオバトル開催情報を体系的に整理し、学術研究やシステム開発へ活用可能なデータセットを作成・公開するプロジェクトです(公式ウェブサイト:)。現在、ウェブ上には大量のビブリオバトル開催情報が存在していますが、その多くは同一のバトルについて記述している他のデータと関連付けられていません。例えば、Facebook に投稿されたイベント情報と YouTube に投稿された発表動画があるにもかかわらず、関連付けられていないといったケースです。

ビブリオバトル LOD プロジェクトは、2014年度には (1) 「ビブリオバトル開催情報のデータセット作成・公開」と、(2) 「データセット作成を支援するアプリケーションの開発」を実施してきました。2015年度では、こうした活動を発展させ、以下の3点の活動を行いました。

(1) 「Bibliobattle Records」のアルファリリース

「Bibliobattle Records」(図1)は前述のアプリケーション開発の成果を反映したウェブサービスであり、現在データ作成協力者を対象として試験運用を実施中です。テストユーザからの意見を踏まえながら、正式公開に向けて機能やデザインの改善に取り組んでいます。



図 1 Bibliobattle Records(トップページ)

(1) ビブリオバトル開催情報の検索

ビブリオバトル開催情報に基いた書籍検索サービスの開発に取り組みました。本検索サービスは、国立国会図書館が提供する書籍情報と本プロジェクトが作成したビブリオバトル開催情報を組み合わせています。これにより、ビブリオバトルのチャンプ本獲得数と国会図書館の付与した分類を掛けあわせて書籍の絞込を行えるなど、これまでになかった書籍検索サービスの開発を行うことで、ビブリオバトル開催情報の活用可能性を探求しています。

(2) Code4Lib Japan 2015 における開発成果の発表

Bibliobattle Records および書籍検索サービスの開発成果について、2015年9月5日～6日に開催された図書館に関する技術カンファレンス「Code4Lib JAPAN カンファレンス 2015」において、「ビブリオバトル LOD ビブリオバトルイベント情報と書誌情報のリンク」という題目で発表を実施しました。発表の詳細については、以下の発表動画ならびに発表資料を御覧ください。

発表動画：<https://youtu.be/7kDEHyK2bc4?t=2959>

発表資料：<https://www.slideshare.net/tsunekawamao/lod-52462398>

2. その他ビブリオバトル普及活動に対するサポート

(1) ビブリオバトル・シンポジウム 2015 における司会担当

2015 年 11 月 14 日に開催された「ビブリオバトル・シンポジウム 2015」において、総合司会を担当することでビブリオバトル普及委員会のイベント活動に参加しました。

(2) ビブリオバトル FAQ への回答者としての参加

ビブリオバトルに関する疑問に普及委員が回答するウェブサイト「ビブリオバトル FAQ」(<http://bb-faq.blogspot.jp/>)において、回答者として参加することでオンライン上のビブリオバトル普及活動に参加しています。

(3) 「ビブリオバトル技術部」の立ち上げ

ビブリオバトルの開催を支援する様々な技術に関するコミュニティとして新たに「ビブリオバトル技術部」を立ち上げ、Facebook グループやメーリングリストを設置しました。今後、前述のビブリオバトル LOD プロジェクトも含めて様々なビブリオバトル技術の開発および情報共有の場として発展させていくことを予定しています。

以上

2015 年度活動報告

高見 京子

関東地区

ktaka5296@yahoo.co.jp

開催日	内容	主催	形態	活動
3月 16日	五校合同ビブリオバトル交流会	渋谷幕張高校他図書委員会		見学
6月 16日	東京学芸大学 司書教諭科目授業		ワーク ショップ	指導
6月 23日	東京学芸大学 司書教諭科目授業		ワーク ショップ	指導
7月 20日	ビブリオバトル「中高校生大会」	文京区千石図書館		観戦
7月 31日	図書館のためのブックフェア	図書館流通センター	セミナー	指導
10月 10日	学校司書・司書教諭のための連続講座	東京学芸大学デジ読評価プロジェクト	ワーク ショップ	指導
7月 22日	市川市司書教諭研修会	市川市教育委員会	ワーク ショップ	指導
9月 3日	武蔵野大学 司書教諭科目授業 集中講義		ワーク ショップ	指導
10月 25日	高校生書評合戦東京都大会2015	東京都教育委員会	大会	講評
8月 28日	ビブリオバトル研修会	静岡県立沼津西高等学校	校内研 修	指導
9月 25日	みんなでつくろう学校図書館講座 (三島)	静岡県教育センター	ワーク ショップ	指導
10月 5日	みんなでつくろう学校図書館講座 (掛川)	静岡県教育センター	ワーク ショップ	指導
11月 21日	東京学芸大学げんきフォーラム	東京学芸大学・生協読書 マラソン委員会	セミナー	指導

12月 日	埼玉学図書研究会	春日部女子高	ワーク ショップ	バトラー
1月 10日	全国高等学校ビブリオバトル 2015 決戦大会	21世紀 活字文化プロジェ クト	大会	観戦
11月 日	ビブリオバトル	小金井市貫井北分室	イベント	バトラー

2月13日 科学トーク・ビブリオバトル さ・え・ら書房 イベント バトラー

2月22日 2016新刊ラインアップ説明会 東京創元社 イベント 観戦

3月8日 読書普及研修会（浜田市） 島根県図書館協会 ワークショップ 指導

3月9日 読書普及研修会（松江市） 島根県図書館協会 ワークショップ 指導

共愛学園前橋国際大学 ビブリオバトル活動

古井戸進（関東地区）

共愛学園前橋国際大学

koido.susumu@gmail.com



<活動母体>

古井戸進（ビブリオバトル普及委員）

共愛学園前橋国際大学 図書館ボランティア（顧問:図書館司書、学生 5～7名）

<活動内容>

群馬県の中央前橋市にある共愛学園前橋国際大学内の図書館

<https://www.facebook.com/KYOAI.LIBRARY/?fref=ts> で毎年数回のビブリオバトルを実施して、学生と教職員への周知を図っています。また、共愛学園は中学・高等学校が大学に隣接しているので、図書館司書や学生メンバーが中高への出張ビブリオバトルも行っています。2014年からは、投票にクリッカー（ボタン1つで票を画面上で確認できる）を利用し、新しい投票形式を試す回も用紙しています。

その他にも、外国語での本の読み聞かせやテーマを決めたビブリオバトル、マンガでビブリオバトルなどのイベントの実施、夏には「紀伊国屋学生選書ツアー」を企画して紀伊国屋書店とのコラボをしています。

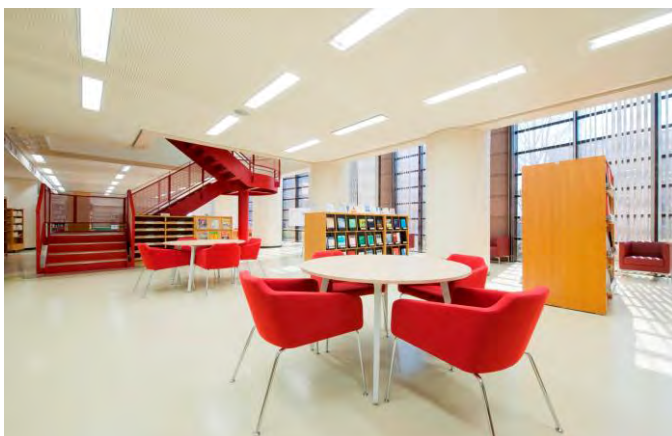




<開催実績>

共愛学園前橋大学図書館内での開催実績は以下のとおりです。

年	月.日	詳細
2013	7.5	第1回ビブリオバトル
	7.22	第2回ビブリオバトル
	10.10	大人も一緒にビブリオバトル！
	12.12	第4回ビブリオバトル
2014	5.22	第5回ビブリオバトル
	7.17	浴衣でビブリオバトル
	11.18	先生も一緒にビブリオバトル！
	12.16	第8回ビブリオバトル
2015	5.12	第9回ビブリオバトル
	7.9	第10回ビブリオバトル
	11.27	第11回ビブリオバトル



2015 年度ビブリオバトル活動報告

氏名：花岡猫子

所属：都内の大学院生

連絡先：okanekoko☆gmail.com (連絡などの際は☆を@に変えてください)

個人ブログ：<http://view-books226.jugem.jp>

個人 Twitter: @okanekoko

若手ビブリオバトル：@theYouth_Biblio



*私のビブリオバトル参加・主催時のスタイル

こんにちは、花岡猫子と申します。

私はビブリオバトルについて、主に個人での参加、そして友人を交えた主催を行っています。2015年は「若手ビブリオバトル」や「きものでビブリオバトル」など、参加に一定の条件を求めるビブリオバトルの主催が主でした。以下、昨年に開催や参加をしたビブリオバトルの一覧です。

〈2015年に開催・参加したビブリオバトル〉

- 2015/01/31 ビブリオバトルin紀伊國屋書店新宿南店 (観戦、途中退出)
- 2015/02/14 山梨前泊ビブリオバトル (計3ゲーム開催 参加)
- 2015/02/15 山梨県立図書館でのビブリオバトル (観戦)
- 2015/02/22 川崎市立多摩図書館ビブリオバトル (観戦・参加)
- 2015/02/28 ビブリオバトルat蕎麦カフェさねすけ (参加)
- 2015/03/28 ビブリオバトルin紀伊國屋書店新宿南店 (観戦)
- 2015/03/29 まちだとしょかん子どもまつりビブリオバトル (司会補佐)
- 2015/04/11 若手ビブリオバトル@gんばれ!子ども村 (主催・参加)
- 2015/04/12 有隣堂ビブリオバトルx東京芸術大学「ダブル・インパクト」
- 2015/05/02 町田の市民サークル「ピッピのくつした」メンバーの方々と本を題材に対談。ビブリオバトルについて話しました。
- 2015/05/30 若手ビブリオバトル@上野公園 (主催・参加)
- 2015/06/14 きものでビブリオバトル@Cafeゆい〜と (開催・参加)
- 2015/07/06 ビブリオバトル@法政大学北欧研究会NORDiC (参加)

- 2015/07/11 若手ビブリオバトル テーマ「学校」 (参加)
- 2015/07/25 高尾山ビブリオバトル テーマ「高」or「山」 (参加)
- 2015/08/01 朝活ビブリオバトル (参加)
- 2015/08/18 谷口先生壮行会ビブリオバトル (観戦)
- 2015/09/11 泥酔ビブリオバトル@町田 (開催・参加)
- 2015/09/12 ビブリオバトルin紀伊國屋書店新宿南店 (参加) テーマ「ガイマン」
- 2015/09/21 きものでビブリオバトル@睦月 (主催・参加)
- 2015/10/25 若手ビブリオバトル@あんとれボックス (主催・参加)
- 2015/11/01 ビブリオバトル世話人サミット (観戦)
- 2015/11/14 ビブリオバトルシンポジウム2015 懇親会でのビブリオバトル (司会)
- 2015/11/21 BiblioEi8ght主催 八王子チャンプカーニバル (参加・観戦)
- 2015/12/13 きものでビブリオバトル@神戸御影公会堂 (主催・参加)
- 〈以下、2016年以降〉
- 2016/01/30 ビブリオバトル@HAKU (主催・参加)
- 2016/01/31 日本財団主催「ハンセン病ビブリオバトル」 (ルール説明係)

以下、主だったビブリオバトルについて簡単に紹介します。★ (星) がついているものがチャンプ本です。

*若手ビブリオバトル

「若手ビブリオバトル」は、参加者を10~20代、主に高校生から新社会人に当たる人々に限定したビブリオバトルです。以下、2015年に紹介された本の一部をまとめました。

2015/04/11 若手ビブリオバトル@gんばれ！子ども村

〈第1ゲーム〉

1. 『後遺症ラジオ』中山昌亮 (講談社)
2. 『なぜ、この人と話をすると楽になるのか』吉田尚記 (太田出版)
3. 『ヤサシイワタシ』ひぐちアサ (講談社)
- ★4. 『ReLIFE』夜宵草 (泰文堂)
5. 『健康で文化的な最低限度の生活』柏木ハルコ (小学館)

〈第2ゲーム〉

1. 『[映] アムリタ』野崎まど:著、森井しづき:イラスト（アスキー・メディアワークス）
 2. 『ハケンアニメ！』辻村深月（マガジンハウス）
 3. 『生の短さについて』セネカ:著、大西英文:訳（岩波書店）
 - ★4. 『騙王』秋目人（アスキーメディアワークス）
- 〈第3ゲーム〉
1. 『マンガ-コサインなんて人生に関係ないと思った人のための数学の話』タテノカズヒロ（中央公論新社）
 - ★2. 『ファンタジーと言葉』アーシュラ・K・ル=グウィン（岩波書店）
 3. 『ベスト珍書 このヘンな本がすごい！』ハマザキカク（中央公論新社） ←私です
 4. 『ARIA』天野こずえ（マッグガーデン）

2015/10/25 若手ビブリオバトル@あんとれボックス



〈第1ゲーム〉

1. 『ひとり歩きの会話集 中国語』（ジェイティビィパブリッシング）
2. 『科学哲学の冒険』戸田山和久（日本放送出版協会）
- ★3. 『チューブ生姜適量ではなく1cmがいい人の 理系の料理』五藤隆介（秀和システム）
4. 『嵐が丘』E.ブロンテ

〈第2ゲーム〉

- ★1. 『脳に悪い7つの習慣』林成之（幻冬舎新書）
2. 『おとなになるってどんなこと？』吉本ばなな（ちくまプリマー新書）

3. 『やさしい政治家 早稲田出身国会議員54人の研究』 宇恵一郎（日経BP社）
4. 『戦後史再考「歴史の裂け目」をとらえる』 西川長夫[ほか]（平凡社）

***きものでビブリオバトル**

「きものでビブリオバトル」は、公式ルールに加え「バトラーは必ずきものを着る」という条件が付加されているビブリオバトルです。2015年には3回開催しました。以下、紹介された本とチャンプ本の情報です。

2015/06/14 きものでビブリオバトル@Cafeゆい〜と

〈第1ゲーム〉

『世界ことわざ事典』

★ 『江戸はネットワーク』 田中優子（2008,平凡社）

★ 『落語と私』 桂米朝（1986, 文藝春秋）

『張り込み日記』 渡部雄吉,乙一（構成と文）,祖父江慎（AD）,（2014, ナナロク社）

〈第2ゲーム〉

★ 『分解してみました 現代人のためのテクノロジー解体新書』 トッド・マクレラン（2015, パイインターナショナル）

『造花自然：銀閣慈照寺の花』 珠寶（2013, 淡交社）

『おてんばルル』 イヴ・サンローラン：著、東野純子：訳（2006, 河出書房新社）

『男の作法』 池波正太郎（1984, 新潮社）

〈プチ・ビブリオバトル〉

『壇蜜日記』 壇蜜（2014, 文藝春秋）

『謎解き 失われた時を求めて』 芳川泰久（2015, 新潮社）

『チャタレー夫人の恋人』 D.H.ロレンス:著, 木村政則:訳（2014, 光文社）

『ただいま、ラボ』 片山優子（2015, 講談社）

★ 『暗い森』 朝日新聞大阪社会部（1998, 朝日新聞社）

2015/09/21 きものでビブリオバトル@睦月 テーマ：「和風」

〈第1ゲーム〉

1. 『秘剣こいわらい』松宮ひろし
- ★2. 『日本の色 世界の色』
3. 『東京の台所』←私です
4. 『おちくぼ物語』田辺聖子

〈第2ゲーム〉

1. 『料理研究家とその時代-小林カツ代と栗原はるみ-』
2. 『正義と微笑』太宰治
- ★3. 『食魔』岡本かの子
4. 『三十年後』星一



2015/12/13 きものでビブリオバトル@神戸御影公会堂

1. 『ならまちサードプレイス』塔重五
2. 『白の闇』ジョゼ・サラマーゴ：著、雨沢泰：訳（2008, 日本放送出版協会）
3. 『魏志痴人伝』古田新太（2008, メディアファクトリー）
- ★4. 『BISビブリオバトル部 幽霊なんて怖くない』山本弘（2015, 東京創元社）←私です
5. 『うつくしく、やさしく、おろかなり』杉浦日向子（2006, 筑摩書房）

*今後のビブリオバトル

今後も、時間と体力が続く限りビブリオバトルを続けていきます。特に「若手ビブリオバトル」では、今後も学校教育現場では手の届きにくい「参加者の自主性」を重んじた自由さと楽しさに焦点を当てていきます。

また、「きものでビブリオバトル」では、「本を知りたい着物好き」と「着物を着てみたい本好き」をつなげる役割があると考えています。「面白い本」と「着物を着た自分」の両方を発見する楽しさを知っていただけたらと考えています。